

飯田版ZEHの家 概要

飯田版ZEHの家とは、基本性能+地域の特色+CO₂削減量換算シートの基準を満たした住宅のことです。

基本性能	
UA値0.6以下	
再生可能エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から20%以上の一次エネルギー消費量削減	

+

地域の特色			
飯田・下伊那産材（地域産材）を活用 ※建築に使用される木材の全体数量の10%以上が飯田・下伊那産材			
市内設計事務所での設計 ※飯田市内に本社または本店を置く設計事務所		市内工務店での施工 ※飯田市内に本社または本店を置く工務店・建設会社	
地域の建築材料の使用 ※飯田市内において製造または採取された建築材料	南面に日射を有効に遮る庇の設置 ※開口部下端から庇下端までの高さの0.3倍以上の出幅の庇	日射遮蔽手法の活用 ※庇以外の日射遮蔽手法の採用（植栽、シェード、オーニング）	居室における通風経路の確保 ※2方向開口の開放可能面積が床面積の一定割合以上
雨水タンクの導入 ※容量100ℓ以上	もりのエネルギー活用機器の導入 ※薪ストーブ・ボイラー、ペレットストーブ・ボイラー、竹ボイラーのいずれか	おひさまのエネルギー活用機器の導入 ※太陽光発電設備、蓄電池設備、太陽熱温水器のいずれか	エネルギーの見える化設備の導入 ※HEMS

+

CO ₂ 削減量換算シート
設計一次エネルギー削減量が基準一次エネルギー削減量を上回る

- 基本性能（UA値0.6以下、再生可能エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から20%以上の一次エネルギー消費量削減）を満たすこと
- 地域の特色について以下の(1)~(3)を満たすこと
 - 建築に使用される木材において、全体数量の10%以上を飯田・下伊那産材を使用すること
 - 飯田市内に本社または本店を置く設計事務所による設計または工務店・建設会社による施工すること
 - その他の「地域の特色」項目について、1つ以上採用すること
- CO₂削減量換算シートにより、設計一次エネルギー削減量が基準一次エネルギー削減量を上回ること



【設計事務所・工務店】

【事務局】

飯田市役所 建設部 地域計画課 建築指導係

飯田市大久保町 2534 TEL 0265-22-4511 内線 3775 ~ 3777

飯田版ZEH



飯田市ZEHモデル推進協議会

飯田の家づくり
飯田版



ゼッチ
ZEHの家



省エネで**家計**にやさしい住宅



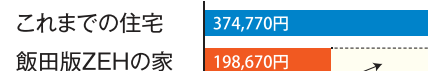
断熱性能が高く、**健康**で**快適**な住宅



地域の特色を活かした
地域や**環境**にやさしい住宅



光熱費（年間）がお得



年間**176,100円も節約**

いつでもどこでも快適



ヒートショックや高血圧症の軽減

飯田市の特徴にあった家づくり

- 飯田市の総面積の約84%（55,597ha）が森林
※東京23区面積62,760ha
- 2,000時間を越える年間日照時間
- 優れた技術を持った設計事務所での設計、工務店の施工など



飯田にあった住宅

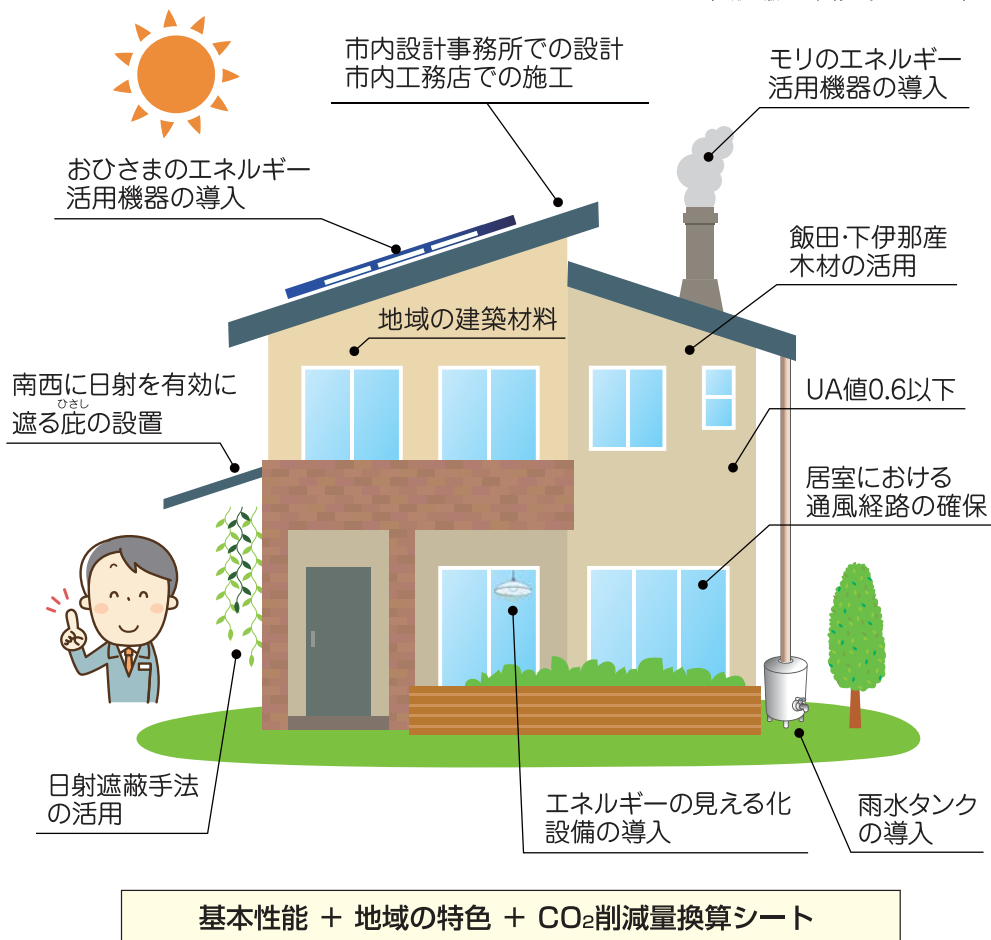
ゼッチ ネットゼロ エネルギー ハウス
※ZEH（NetZero Energy House）とは、国が進める「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを旨とした住宅」のことです。
飯田版 ZEH は、国の基準を参考に、国の基準では評価されていない地域の特色を評価に盛り込んだ当該地域の気候風土を活かし、地域産材を活用し、地元職人がつくる、夏涼しく、冬あたたかい、健康で快適な低炭素省エネ住宅です。

飯田市ZEHモデル推進協議会

飯田版 ZEH 仕様の家のイメージ

クルマは低燃費で高機能が選ばれています。住宅も低燃費（省エネ）&高性能時代です！

(※飯田版ZEH仕様の家のイメージ)



※UA値とは、「外皮平均熱貫流率」のことです。これは住宅の内部から屋根、天井、外壁、床、開口部などを通過して外部へ逃げる熱量を外皮全体で平均した値になり、熱損失の合計を外皮面積の合計で除した値です。熱の逃げやすさを表し、値が小さいほど熱が逃げにくく、省エネ性が高くなります。

※「一次エネルギー」とは、化石燃料、原子力燃料、水力・太陽光など自然から得られるエネルギーのことです。また、これらを変換・加工して得られるエネルギー（電気、灯油、都市ガス等）を「二次エネルギー」といいます。建築物では二次エネルギーが多く使用されており、それぞれ異なる計量単位（kWh、ℓ、MJ等）が使用されています。それを一次エネルギー消費量へ換算することにより、建築物の総エネルギー消費量を同じ単位（MJ、GJ）で求めます。

メリットたくさん! 飯田版ZEHの家に住もう

飯田版ZEHの家は、当地域の気候風土を活かし、地域産材を活用し、地元職人がつくる、夏涼しく、冬暖かい、健康で快適な低炭素省エネ住宅です。

住み心地が良く、ランニングコストが少ない住む方にうれしい住宅です。しかも、地域経済の活性化や地球温暖化対策にもつながる人、地域、地球に優しい住宅です。

その1 光熱費がお得!! ~年間176,100円の節約~



年間光熱費の比較	
これまでの住宅	374,770円
飯田版ZEHの家	198,670円
差額	176,100円

(試算条件) UA値0.60W/m²・k
設計一次エネルギー消費量年間70.5GJ
冷房期の平均日射熱取得率(ηAC値)2.2%
地域区分長野県(5地域)

飯田版ZEHの家は、高断熱で高性能な設備のため、使用するエネルギーが少なく、光熱費の削減につながります。また、太陽光発電による電気や薪ストーブ、ペレットストーブなどのバイオマスエネルギーは、地域内で循環するため、地域経済の活性化にもつながります。

その2 家族の健康を守る!!

高断熱の住宅は、居間、廊下、浴室などの温度変化が少ないので、快適に過ごせます。また、急激な温度変化による健康被害へのリスクも低くなります。

- ヒートショック※の危険性の軽減
- 高血圧症の軽減
- 循環器疾患の予防
- 熱中症の予防等

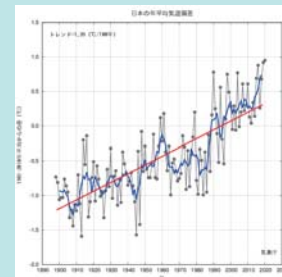


※ヒートショックとは、急激な温度変化により血圧が変動することで起こる健康被害のことです。ヒートショックに関連して入浴中に急死をしたと推定される死亡者数は年間17,000人(2011年)にも上ります。これは、交通事故による死亡者数2,839人(2020年)をはるかに上回る数字です。

その3 ゼロカーボンで地球温暖化対策に貢献

日本の平均気温は、100年あたり1.26℃の割合で上昇しています。地球温暖化の影響といわれる気候変動は、人間の生活や生態系、地球環境に甚大な影響を及ぼしています。身近でも台風の大型化やゲリラ豪雨などにより毎年のように深刻な被害が発生しています。これらの災害は、健康被害や経済的損失をもたらすばかりでなく、郷土の文化を育んできた四季折々の移り変わり、情緒などにも影響を与えます。今後、地球温暖化の原因といわれる二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボン」の取り組みによる「脱炭素社会」への転換がますます求められます。飯田版ZEHの家は、省エネで地球にやさしい住宅です。子どもや孫の代へ暮らしやすい環境を残し、創りあげていくことは私たちの世代の大切な役割ではないでしょうか。

日本の年平均気温の偏差の経年変化(1890~2020年)



(出典:気象庁ウェブサイト)



その4 地域経済に貢献!!



住宅の建設は、設計事務所、工務店、基礎、左官、建具、設備など関わる業種が多いため、地元業者者に仕事が回り、地元経済の活性化や雇用の確保につながります。

項目	経済波及効果	雇用増加効果
地域産木材の活用	489,000円	6.12人工
市内設計事務所での設計	3,896,568円	設計22.5人工/監理6.4人工
市内工務店での施工	36,463,000円	280人工

※規模等: 木造2階建て(延床面積125㎡)、地域産木材10%使用、請負金額2,337万円の場合(飯田市ZEHモデル推進協議会試算)

その5 補助制度が使えます

【令和2年度の場合】

- 飯田市**
- ・飯田市産材利用啓発活動補助金
 - ・太陽光発電設備・蓄電システム設置補助金
 - ・太陽熱温水器設置補助金
 - ・薪ストーブ・薪ボイラー・竹ボイラー設置補助金
 - ・ペレットストーブ・ペレットボイラー設置補助金
 - ・飯田市雨水貯留浸透施設設置補助金
- 国・長野県**

- ・令和2年度戸建て住宅におけるネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)化支援事業
- ・令和2年度環境配慮型住宅助成金等

